

「乳腺診療にかかわる医療者および一般市民に対する教育プロジェクト」

プロジェクトの趣旨

乳癌診療の進歩は著しく、各分野で専門的な知識と経験が求められています。個々の患者に対する治療の最適化や新しい診療方法の開発に加え、早期発見、予防、罹患リスクの評価、スクリーニング、早期治療が重要ですが、これらを包括的に学ぶことは個人の努力だけでは難しいことです。絶えず知識を最新化する仕組みと基盤を提供することは、本学会の責務と考えています。

このたび、乳腺診療に関わる医療者および一般市民に対する教育プロジェクトを立ち上げることにしました。本プロジェクトでは、現代の医学教育手法を導入し、IoTを活用しながら、学習者がスマートフォンやパソコンを使用して効果的な学習環境を構築することを主要な目標としています。これにより、乳癌診療に関わる医療専門家の教育の充実と均一化を実現し、指導者の有無やレベルに関係なく、同等の教育を受けることが可能になります。このような教育環境の充実により、妊娠、出産、介護などのライフイベントで一時的に診療や研究のペースを落とさざるをえない医療専門家も、最新の知識を学ぶことができます。また、乳腺診療の魅力を適切に伝えることで、乳癌診療を志す若手医療専門家の広範な支持を受けると考えられます。乳癌は女性の一般的な疾患であり、多くの患者や家族が乳癌に関する正確な情報を求めています。しかし、インターネットや口コミなどから正確性が保証されない情報を得ることもあります。本学会はこれまで患者向けのガイドラインを提供してきましたが、一般市民を対象としたセミナーの開催や、わかりやすい動画などを用いて正確な情報を提供していくことも目指しています。

プロジェクト概要

1. 名称：乳腺診療にかかわる医療者および一般市民に対する教育プロジェクト
2. 目的：乳腺診療に携わる医療者の充実と質の向上、均てん化を図る。一般市民に対して正しい情報を届ける。
3. 内容
 - ① 教育資材・動画作成
 - 医療者向け教育資材・動画作成
 - 患者向け教育資材・動画作成
 - 若手医師向け動画作成「動画で学ぶ 乳腺診療ワンポイントレッスン」
 - ② 教育セミナー
 - 専門医等を対象とした教育セミナー
 - 若手医師や研修医、医学生を対象とした教育セミナー
 - 医師以外の医療職を対象とした教育セミナー
 - ③ 一般市民に対する啓発活動
 - ④ 乳腺診療に関わる医師等の人材確保および育成のための活動
 - 大学教育に関する調査ならびに提言
 - 情報ネットワークの構築（ホームページ・SNSなどのツール利活用）
 - ⑤ 臨床研究推進に関する活動

寄付方法

寄付申し込みフォーム (<https://forms.gle/Yk47Cf5GDQyj5xBV9>) に記入の上、下記口座へお振り込みください

振込口座 みずほ銀行 東京営業部 (店番号 001)

普通 1456975

口座名 日本乳癌学会 (ニホンニュウガンガクカイ)

*一口 5,000 円とさせていただきます

*ご寄付いただいた方のお名前は、ホームページ上や NEWSLETTER に掲載させていただきます

*当学会への個人からの寄付は、税制控除の対象となりません。法人からの寄付は税制控除の対象となります